（ 様式１ ）

（用紙　日本産業規格A4縦型）

|  |
| --- |
| 教育研究業績書 |
| 令和　　年　　月　　日 |
|  | 氏　名 |  | 印 |
| 研　　　究　　　分　　　野 | 研究内容のキーワード |
|  |  |
| 教育上の能力に関する事項 |
| 事項 | 年　月　日 | 概　　　　　要 |
| １　教育方法の実践例　　　　　 |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| ２　作成した教科書、教材　　　 |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| ３　教育上の能力に関する大学等の評価　　　　　　　　　　 |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| ４　実務の経験を有する者についての特記事項 |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| ５　その他　　　　　　　　　　 |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 職務上の実績に関する事項 |
| 事項 | 年　月　日 | 概　　　　　要 |
| １　資格、免許　　　　　　　　 |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| ２　特許等　　　　　　　　　　 |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| ３　実務の経験を有する者についての特記事項　　　　　　　 |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| ４　その他　 |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

（ 様式２ ）

（用紙　日本産業規格A4縦型）

| 研究業績等に関する事項 |
| --- |
| 著書、学術論文等の名称 | 単著･共著の別 | 発行又は発表の年月 | 発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称 | 概　　　　　　要 |
| （著 書）　　　　　　　 |  |  |  |  |
| 1.2.3. |  |  |  |  |
| （学術論文）　　　　　 |  |  |  |  |
| 1.2.3. |  |  |  |  |
| （その他）　　　　　　　 |  |  |  |  |
| 1.2.3. |  |  |  |  |

「作成事例」（様式１）

|  |
| --- |
| 教育研究業績書 |
| 令和　　年　　月　　日 |
|  | 氏　名 | ○○　○○ | 印 |
| 研　　　究　　　分　　　野 | 研究内容のキーワード |
| ○○学、△△学 | ○○○○、△△△△ |
| 教育上の能力に関する事項 |
| 事項 | 年　月　日 | 概　　　　　要 |
| １　教育方法の実践例 |  |  |
| ・双方向授業の実践 | 昭和○年○月～平成○年○月 | ○○大学○○学部○○学科の「○○○○論」（専門科目、○年次配当、半期、必修○単位）において、○○○○○のために、○○○○○の教育方法を実施した。・・・・。 |
|  |  | ※例）双方向授業、ＰＢＬ、ディベート等 |
| ２　作成した教科書、教材　　　 | 　　　　　　　　 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| ・講義用教材 | 平成○年○月 | ○○大学○○学部○○学科の「○○○○論」（専門科目、○年次配当、半期、必修○単位）において、・・・。 |
| ３　教育上の能力に関する大学等の評価 |  |  |
| ・学生による授業評価アンケート結果における評価 | 平成○年○月 | ○○大学で毎年実施されている学生による授業評価アンケートにより、担当の「○○論」において、○○との評価を得ており、・・・。 |
| ４　実務の経験を有する者についての特記事項 |  |  |
| ・「○○研修会」講師 | 平成○年○月 | ○○主催による「○○研修会」の講師を努めた。本研修では、・・・・・。 |
| ５　その他 |  |  |
| ・○○○ | 平成○年○月 | ・・・・・・。 |
|  |  |  |
| 職務上の実績に関する事項 |
| 事項 | 年　月　日 | 概　　　　　要 |
| １　資格、免許 |  |  |
| ・○○学修士 | 昭和○年○月 | △△大学　第○○○号　論文題目「○○○○に関する考察」 |
| ・博士（○○学） | 平成○年○月 | ○○大学　第○○○号　論文題目「○○○○に関する研究」 |
| ２　特許等 | 　　　　　　　　 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| ・○○システム | 平成○年○月 | 特許番号　特許第○号 |
| ３　実務の経験を有する者についての特記事項　　　　　　　 | 　　　　　　　　 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| ・○○大学との共同研究「○○○○に関する研究」 | 昭和○年○月～平成○年○月 | 本研究は、・・・・・。 |
|  |  | ※例）大学との共同研究、各種審議会・行政委員会等、行政機関における調査官等 |
| ４　その他　 | 　　　　　　　　 |  |
| ・○○○ | 平成○年○月 | ・・・・・・。 |
|  |  |  |

「作成事例」（様式２）

| 研究業績等に関する事項 |
| --- |
| 著書、学術論文等の名称 | 単著･共著の別 | 発行又は発表の年月 | 発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称 | 概　　　　　　要 |
| （著 書）　　　　　　　 | 　　　 | 　　　　　　　 | 　　　　　　　 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 1.○○○○　　　　　　2.□□□□　 | 共著・・ | 2002年5月2003年10月 | ○○書房□□出版社 | 共著者：○○○○、□□□□・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・第3章○○の部分（30頁）担当・・・・ |
| （学術論文）　　　　　 | 　　　 |  | 　　　　　　　 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 1.□の△に及ぼす影響2.・・・・3.・・・・ | 共著共著単著　　　 | 2002年 7月2002年11月2003年 3月 | ○○学会誌　　　　　　第30巻第6号 pp.230-240 　　　　　　　　　　　　・・・・・･　　　　　　　　　　　・・・・･ ･ | 共著者：○○○○、□□□□、△△△△・・・・・・・・・・・・・・・・・・・pp.00－00頁担当共著者：○○○○、□□□□、◇◇◇◇、◎◎◎◎他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ pp.00－00頁担当共著者：□□□□・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ pp.00－00頁担当 |
| （その他）　　　　　　　 | 　　　 | 　　　　　　　 | 　　　　　　　 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 1.○○○・・・2.・・・・・・3.・・・・・・ | 単著 | 2002年6月2003年10月 | ○○学会△△支部講演会 | 共著者：○○○○・・・・・・・・・・・・・・・・・・・pp.00－00頁担当共著者：○○○○、□□□□・・・・・・・・・・・・・・・・・・・pp.00－00頁担当 |

■教育上の能力に関する事項への記入方法について

　 ・教育方法の実践例については、教育方法に着目し、授業を行うにあたって学生の理解を促し、教育効果を高める教育方法として工夫した実践例を事項欄に記載し、概要欄にその実践を実施した大学、学部、学科、授業名等と実施方法の具体的な内容及びその効果等を記載して下さい。

　・作成した教科書、教材については、授業や研修指導等で教科書として使用したものについて、使用した大学、学部、学科、授業科目名、教材の内容及びその教材の効果について記載して下さい。

　・教育上の能力に関する大学等の評価については、公的あるいは客観的な評価について記載してください。

　・実務の経験を有する者についての特記事項については、実務の現場での実習指導、講義、講習、講演、研修会等、職員・関係者に対する指導等の教育に関する特記事項を記載して下さい。

　・その他については、「1. 教育方法の実践例」から「4. 実務の経験を有する者についての特記事項」以外に本人の専門とする教育研究に関連する教育上の能力に関する事項については幅広く記載してください。

　■職務上の実績に関する事項への記載方法について

　・資格、免許については、免許・資格等の名称、免許の付与機関、授与大学、登録番号等の内容を記載して下さい。

　・特許等については、特許、実用新案、意匠登録の内容を記載して下さい。

・実務の経験を有する者についての特記事項については、実務の現場での職務の状況について記載して下さい。

　・その他については、「1. 資格、免許」から「3. 実務の経験を有する者についての特記事項」以外に本人の専門とする教育研究に関連する教育上の能力に関する事項については幅広く記載してください。

■研究業績等に関する事項への記入方法について

・研究業績等に関する事項は、「著書」・「学術論文」・「その他」の３種類に分け、それぞれに古い年代から通し番号をつけて記載して下さい。レイアウトや詳細につきましては、「作成事例」を参考にして下さい。

　 ・「著書」・「学術論文」・「その他」の３種類の分類について

○著　　書・・・・本人記述の専門書

○学術論文・・・・１. 学術論文誌に掲載された論文

ア. 一般に認められた学会等により、公に審査された研究論文を主として掲載して定期的に発行されているもの。

イ. 国際会議で発表され、公に審査の上印刷（CD-ROM）を含む。）公表された研究論文集（論文要約等のみの予稿集を除く。）

２.研究紀要、社内報等に掲載された研究論文

○そ の 他・・・・１.　学・協会誌に掲載された総説、解説、講座等

２.　社内報、一般誌等に掲載された総説、解説、講座等

３.　口頭発表（発表要旨のあるもの）

４.　特許、実用新案、意匠登録

５.　建築設計及びデザインに関する業績

　　　　※特に３種類より詳細な分類は必要ございません。各それぞれ３種類に分類していただき、古いものから通し番号をつけて記載してください。

・「概要」の欄について

「概要」の欄について一編あたり200字程度で記載してください。ただし要旨が簡潔にまとめてあれば字数が少なくても結構です。外国文の論文等についての「概要」の欄も和文で記載してください。

以　上